

カタクリツアー 2019



【写真上】今年のカタクリはいつもの可憐さに加えた力強さ

2019年4月21日晴天の下、午前10時半カタクリツアーは佐須を出発。総合プロデュース兼ガイドは小原壮二さん、ツアーは農泊事業に向けて入念に企画され、佐須地区の方々を含め参加は総勢13名。ツアーの導入は飯館村指定天然記念物・二枚橋のみずばしょうの群生地である(写真1)。水芭蕉の白い苞に優しく包まれた花茎の姿が古来より人びとに愛されてきた。秋櫻子に「山めぐる夜明の風や水芭蕉」の句がある。二枚橋から小宮の大久保金一農園・マキバノハナゾノへと移動、金一さんご自慢の水仙のお花畑の歓迎を受

ける(写真2)。けんちん汁、オニギリ、村のひとからの差し入れの漬物で腹ごしらえした後カタクリの里へ。今年のカタクリは過去最高のパフォーマンス(写真上、写真3)。里の案内人は急用で不在の金一さんに代わって田尾陽一さんが担当(写真4)。ツアーの後ハナゾノを俯瞰する山の中腹でパチリ(写真5)、カタクリの甘い想いを胸に全員家路に着いた。(文責&撮影・若林一平)

